

一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会

SAITAMA BASKETBALL

U15カテゴリ一部会



競技会について

トーナメントの文化の育成年代へのデメリットの改善



①リーグ化により選手として経験の場の増加

補欠文化からの脱却→普及・育成

②リーグ化によりチームとして拮抗した試合数の増加

適正競技レベルでの経験値増加→育成

登録したすべての選手に経験の場を与えること。
チームとして拮抗した試合を増やすこと。

◎ リーグ戦の開催期間

- AR (autumn round) …実施期間(9月～11月):準備期間(8月)
- WR (winter round) …実施期間(1月～3月):準備期間(12月)

◎ 所属リーグの決定

- TEAM JBAにて、参加費を振り込み、所属希望リーグへ申し込む
- **所属リーグは、要項に則り埼玉県バスケットボール協会U15部会が決定し、メール及びHPにて発表する**
- **参加チームは、代表者宛にメール配信された「日程会場調整用」のスプレッドシートに都合を入力する**



※全てのリーグで昇格・降格システムを導入する。(入替戦は、U14県リーグのみ実施。)

◎ 代表者会議 (2023年度はonlineにて実施)

- 役割の決定(運営委員・入力管理担当・物品担当)および連絡先交換
- 担当になった者は、HPにある「**SBDL担当役員報告フォーム**」にて、個人情報をU15部会事務局に報告する
- 担当になった者は、HPにある「**各リーグ運営担当役員一覧表**」に氏名及びチーム名を入力する
- 入力管理担当は、グループで確定した情報を日程表スプレッドに入力しU15部会事務局に報告する



◎ 運営委員を中心に、各グループで話し合い、日程表を作成

- 運営委員は、必要に応じて話し合いの場を設け、各チーム都合表を参考に、期日までに日程を作成する
- 入力管理担当は、HPにある「各グループの日程表」に決定した日程および審判割り当てを入力する



◎ リーグ戦実施

- **入力管理担当は、毎節の試合結果を日程表に随時入力する**(運営委員は、滞らないよう確認し声をかける)
- プログラム代は、各チームが指定された振込先へ納金する
- 運営委員は、リーグ期間中、物品スーツケースの管理を行う
- 全日程終了後【運営委員は、事務局へ終了報告】【物品担当は、物品返送】【入力管理担当は星取表に結果入力】

【代表者会議で確認する内容】

◎ 役割の決定(運営委員・入力管理担当・物品担当)および連絡先交換

- 運営委員・・・各種連絡調整、競技日程の確定、物品受取と返送、グループ毎の責任者
- 入力管理担当・・・日程表、星取表の入力および管理
- 物品担当・・・リーグ中の「物品スーツケース預け先チーム」の管理・連絡 **※不足している場合は事務局に連絡する。**

◎ 会場調整

- 各チームは、期日までに会場取得日を「各チーム都合集約表」スプレッドシートに入力する
- 駐車場、保護者観戦の可否など、必要な情報があれば追記する **制限がある場合、早く公共交通機関等をアナウンスする。**
- **大会要項「リーグ参加条件」:各チーム大会期間中に会場を1日以上提供することができる**
これを満たすことができない場合には、リーグ戦内の順位を最下位とする。

◎ 日程調整

- 各チームは、期日までに参加可能日を「各チーム都合集約表」スプレッドシートに入力する
- 原則、マッチデーに実施する
- **「都合」を入力する(詳細は要項を参照)※参加都合が40%以下と低いチームは事務局からペナルティを与える。**

◎ 提出物の確認

- 書類や支払いについて、初参加のチームがいる場合もあるので、グループ内で質疑応答をし丁寧に確認する

◎ 審判について確認

- **大会要項「リーグ参加条件」:審判については、原則チーム帯同審判講習会7月27日土曜日 会場カミケンシルク)**
- **謝礼については、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会の規定通り支払う日当1500円+交通費(往復の電車賃)**

◎ その他

- **チーム事情の確認【例:地区リーグに関する柔軟な対応(リバーシブルユニフォームでの参加等)】**
- 公共体育館で施設利用料が発生した場合は、各チームからU15部会事務局総務担当へ公式LINEにて連絡

SBDLの運営・各種決定は埼玉県として行っています。

ご不明な点や柔軟な対応について相談したい場合などがありましたら **問い合わせ用公式LINE**を通じて、U15部会事務局までご連絡ください。**独自でレギュレーションを変更しないでください。**

◎ 原則実施日

- 原則実施日は、要項に記載されている「マッチデー」とする
- 原則マッチデーだが、どうしても日程が不足する場合は、平日の夜の開催も可。(代表者会議で確認)
※選手の学校生活に配慮し19:00以降のトスアップの試合を設定しないこと

◎ 日程の基本的な構成

- 基本的な構成は、「4チーム半日のスケジュールモデル」

[4チーム半日のスケジュールモデル]

時間	対戦	T.O	審判
8:00	開場・準備		
9:00	A — B	C	C D
10:30	C — D	A	A B
12:00	会場片付け・撤収		

《実施の上での注意事項》

- **ヘッドコーチは、ライセンス証を提示して試合前のスコアシートにサインすること。**
- 試合のチームとT.O・審判のチームを必ず分けてください。試合をしながら審判をするのは、大会の主旨と異なります。
- **連続で試合を実施する場合、コンディションを考慮して試合間を時間30分以上とすること。その場合のみ実施を認める。**
- **審判は基本的に帯同。チーム内でライセンスを所持している人に必ずチーム帯同させてください。(要項:大会参加条件)**
- **※謝礼については、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会の規定通り支払う:日当1500円+交通費(往復の電車賃)**
- **※各チームで審判員の育成をお願いします。2024年7月27日土曜日 審判講習会 カミケンシルク)**

- ・1回戦総当たり制のリーグ戦
- ・1リーグあたり、最大8チーム～最小5チームの編成で行う。
- ・試合については、日本バスケットボール協会のルールブックに則って実施、勝敗をつけていく。(勝点制)

勝ち・不戦勝...2点 負け...1点 未実施...0点 (* 計画していない場合)
不戦勝の扱い⇒(計画したが実施できなかった場合。当日キャンセル等)
* 引き分けはありません。3分間の延長戦を行い、必ず勝敗をつけてください。

- ・全ての試合が終了した後、順位を決定する。
 - * 2チームの順位が並んだ場合、該当チーム間の勝敗で勝ったチームを上順位とする。
 - * 3チーム以上の順位が並んだ場合、該当チーム間だけの試合の得失点→総得点の順で順位を決定する。

毎節の結果をHPのスプレッドシートに入力することで各リーグの状況が確認可能。

年間のトーナメント戦の流れ

○トーナメント戦の開催期間

2024年度 第3回埼玉県U15バスケットボール春季大会

・・・4月:準備期間 5月:実施期間

11ブロックトーナメント
※オープン参加

トpptトーナメント2024
※U14リーグの県1・2部所属のチームが参加
入替戦の結果を反映させる。

各ブロック勝ち上がった
上位2チーム
(2チーム×11ブロック)

敗退した
下位16チーム

原則:次のラウンドへの出場が決定した場合は、棄権を認めません

2024年度 第3回埼玉県U15バスケットボール選手権大会 兼 第5回全国U15バスケットボール選手権大会埼玉県予選一次ラウンド(東西南北で実施。計38チーム。各支部2チームが次のラウンドへ)・・・8月:準備期間 **実施9月16・22・23日**

**勝ち上がった上位8チーム
一次ラウンド**
(二次ラウンドに向けて1位～8位シード決め大会)を実施する。

一次ラウンドを勝ち上
がった上位8チーム

原則:次のラウンドへの出場が決定した場合は、棄権を認めません

2024年度 第5回埼玉県U15バスケットボール選手権大会 兼 第5回全国U15バスケットボール選手権大会埼玉県予選二次ラウンド・・・9月準備期間 **実施10月20・27日11月4・16日**

トーナメント戦実施の流れ(変更有)

○teamJBAにて大会ごとにエントリーをする。(選手15名 スタッフ4名)

teamJBAで登録したチーム、選手が出場することができます。

※移籍等で同一大会(U15予選一次ラウンド、最終ラウンド、他の都道府県)に出場できません。発覚した場合、出場停止等の罰則があります。ご注意ください。



○代表者会議【役割の発表(・競技・審判・マンツーマン・会場)】

※U15選手権第1・2次ラウンドの審判は、埼玉県協会から派遣します

→teamJBAより対戦表についてメール配信



○トーナメント戦の実施

(スタッフは、自チームの勝敗に関係なく、大会終了まで運営のご協力お願いします)



○全日程終了後【結果の報告】

次のラウンドに進む場合は、エントリー期間内にteamJBAで必ず大会参加エントリーをすること

■競技会実施に伴う課題

①会場確保

各チーム会場確保のご協力をお願いします。

※U15の試合として会場の確保をお願いします(3Pライン・リング高さ・ペイント等)

参加チームは駐車場等のアナウンスを守ってください。

②運営方法

帯同審判、MC、競技役員等大会役員のご協力をお願いします。

※審判をする際は、レフリースラックスを着用してください。

③エントリー

期日までに大会エントリー(選手・スタッフ含む)ご協力をお願いします。

※移籍等で同一大会に出場できません。

④インテグリティ

TEAM埼玉で「暴力暴言根絶」しバスケットボールの価値を高めましょう。

・2025年度 U15カテゴリー一部会で3×3の大会を実施できるように準備しております。
それに伴い2024年度プレ大会を実施いたします。ご参加、ご協力の程よろしく申し上げます。

**すべての選手たちを支えたい。
だから、すべての大人で運営しましょう。
選手のために、力を貸してください。**

DC (DEVELOPMENT CENTER)



内 容

DCの目的

DC活動について

トライアウトについて
選考基準含む

U12—U16までの系統性



DCの目的

- ①質の高い練習環境を提供
- ②個の育成
- ③将来性のある選手発掘
- ④指導者の研鑽の場

「今」がピークの選手を発掘・育成
することが第一の目的ではない



育成センターのあるべき姿（目的および方法論）

● 育成センターが目指すべきあるべき姿

目的 : 「将来を見据えた個の育成」

方法論 :

【育成環境】

- ・選手の発掘は、将来を見据えた選考を行う。
- ・早熟の選手は、適切なプレー環境を考慮し、飛び級を検討する。

【指導内容】

- ・「将来を見据えて」将来成長するための土台となる技術・戦術・トレーニングを指導する。
- ・戦術に特化することなく、基本技術・基本戦術を理解させ、徐々に要求を高めながら指導していく。
- ・系統的で選手の発達段階に応じた指導を実施する。
- ・具体的な指導内容は、JBA習熟度別指導内容を参考にする。
- ・コーディネーショントレーニングやスポーツパフォーマンス部会が提唱しているトレーニングを実施する。

【指導者として】

- ・育成センターの指導者は、暴言暴力のない指導はもちろんのこと、指導者として模範となる姿を表現することを心掛けて活動する。
- ・実施内容は、都道府県内の指導者に周知し、指導者養成にも寄与する。



DC活動について

- ①毎月第四土曜日の午後を基本
- ②U13U14DCでは、
支部（東西南北）DC、県DCを実施
- ③U15DCでは支部DCのみ活動
※前年度のU14県DC選手はU15では支部DCに戻ります。
- ④トライアウトを行い定期的に選手の
入れ替えを実施



トライアウトについて

	支部(東西南北)DC	県DC
トライアウト 参加資格	JBA登録選手 【1次トライアウト】 誰でも可 【2次トライアウト】 1次トライアウト通過者	JBA登録選手 支部DCから推薦された選手
活動人数	35名程度	25名程度
実施回数	年2回	年2回
内容	1on1,2on2,3on3 フィジカルテスト スクリメージ	1on1,2on2,3on3 フィジカルテスト スクリメージ

その他、詳細はSAITAMA BOOK参照



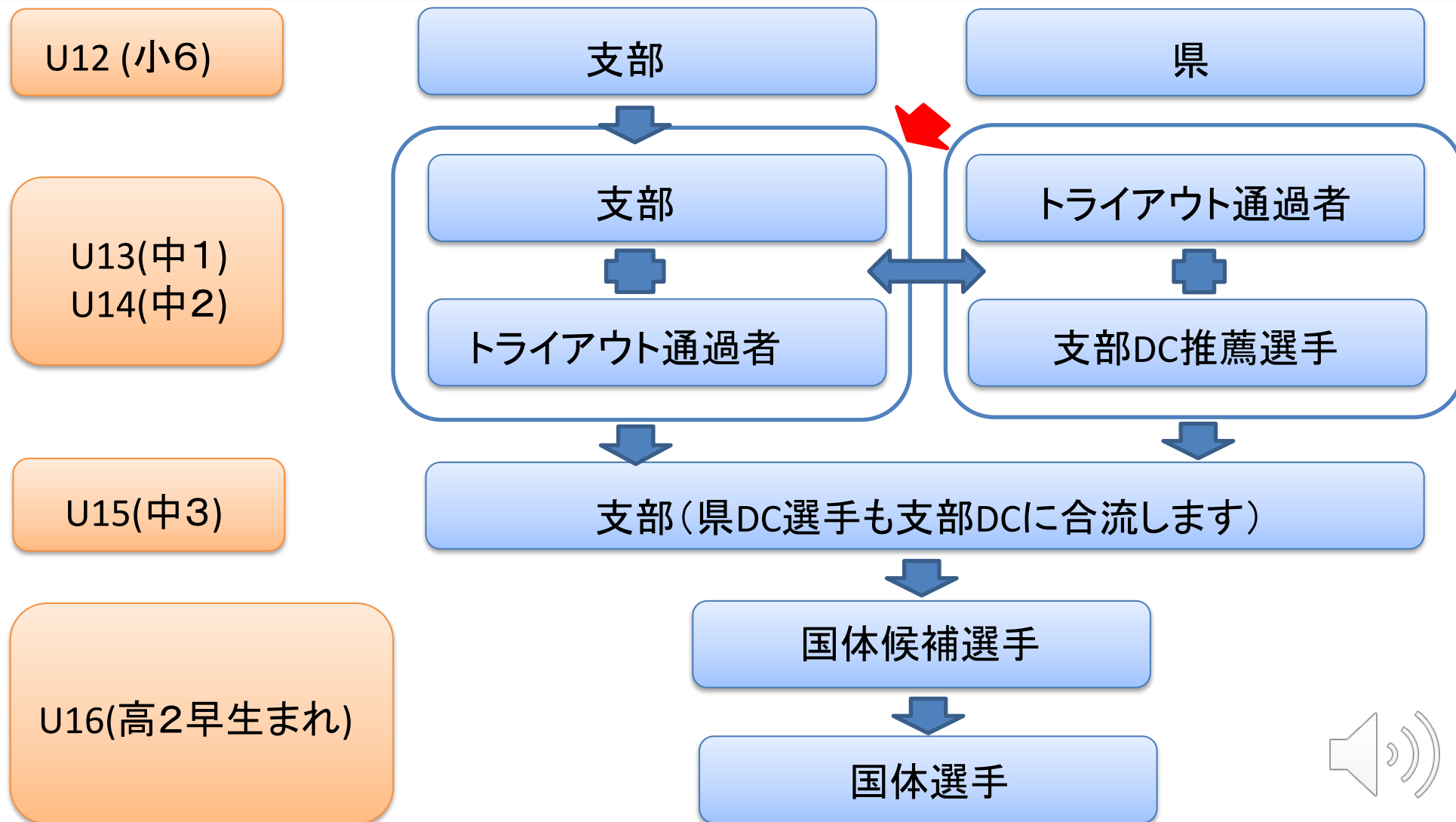
トライアウト選考基準

- 1 意欲・意思
- 2 プレースタイル
 - ・イニシアティブをとれる・コンタクトを好む・1対1で戦うことを好むなど
- 3 ファンダメンタルズ
 - ①基礎技術の実践力(フットワーク、パッシング、ドリブル、シューティング)
 - ②オフェンス、ディフェンスのスペーシングの理解
 - ③状況判断力
- 4 運動能力(高いレベルの早期開発能力)
 - ①クイックネス能力
 - ②ジャンプ力(速筋タイプ)
 - ③柔軟性
- 5 その他
 - ①身長、指高、指極
 - ②予測身長
 - ③コーディネーション能力
 - ④経験年数
 - ⑤特殊な能力(シュート力、リバウンド力、リーダーシップ、創造性など)

「今」の評価だけでなく、「将来」を想定した評価で選考



U12-U16までの系統性



U12-U16までの系統性

- トライアウトで将来性のある選手を発掘すること
- 早生まれ(1~3月生まれ)の選手をしっかりと育てていくこと
- 成熟過程の理解(PHVやLTADの理解)

※ http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/Vol3_B4L_2019125.pdf



ご紹介

JBA学びの情報コンテンツ

<http://www.japanbasketball.jp/coach/contents/>



[埼玉県バスケットボール協会 \(japanbasketball.jp\)](http://japanbasketball.jp)

[SBA-U15カテゴリー一部会 \(saitamabasketball.com\)](http://saitamabasketball.com)

[問合せ先 https://lin.ee/CgPJoXP](https://lin.ee/CgPJoXP)

登録について



1 登録について

登録については、[TeamJBA \(team-jba.jp\)](http://TeamJBA(team-jba.jp))にアクセスし、手続きを行ってください。登録の手続きの方法等については、トップページ右上にある「サポート」から確認してください。

2 登録料について

ア チーム加盟料

JBA・・・5000 円 SBA・・・2500 円 計 7500 円

イ 競技者登録料

JBA・・・1000 円 SBA800 円 計 1800 円

※ ただし、別途システム手数料がかかる場合がございます。

3 登録期限

令和 6 年 5 月31日

4 注意点

TeamJBA の新システム移行により、これまでに登録をしていた実績があるチームも、新規登録のチームも都道府県協会の承認が必要となりました。そのため、申請後に、SBAの承認を経て、入金作業を行っていただくこととなります。承認には時間がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※チーム区分(U15・中学校、U15・クラブ、U15・Bクラブ)を正しく登録してください。

※チーム責任者の変更(中学校であれば人事異動等)の場合は、U15カテゴリ一部会公式ライン(<https://lin.ee/CgPJoXP>)にご連絡ください。カテゴリ一部会で対応をいたします。

○ 移籍関係

1 移籍について

移籍については、<http://www.japanbasketball.jp/registration/documents> にある「U15 カテゴリー登録運用細則/移籍運用細則」および「U15 カテゴリー移籍手続きガイド」[U15カテゴリー移籍手続きガイド](#) **(2023年7月1日改訂)** (japanbasketball.jp)」をご確認の上各自でご対応をお願いします。

2 移籍に関する注意事項

- ・ 選手の移籍は、登録年度内で原則 1 回となります。
- ・ U15カテゴリーの選手は中学生以下であり、移籍は保護者の承諾を得た上で進めてください。
- ・ 移籍の決定は埼玉県協会にあり、チームで決定できるものではありません。
- ・ 手続き完了まで時間がかかる場合があるので、計画的に実行してください。
- ・ 一家転居を伴わない場合のチーム区分「部活動」同士の移籍は認められません。
- ・ 移籍時期によっては、各種大会に参加できない場合があります。

移籍については、規則および方法が決められております。正しく、ゆとりをもって申請をしていただきますようご協力をお願いします。